

議会運営委員会

日 時 平成 2 7 年 1 2 月 2 5 日 (金) 午前 1 0 時 ~

場 所 第 3 委員会室

1 後期基本計画 (案) 及び人口ビジョン・総合戦略 (案) について【別紙№ 1】

2 その他

(1) 次回の日程について (議会の活性化についての検討)

・平成 2 8 年 1 月 1 4 日 (木) 1 0 : 0 0 ~

(様式)

後期基本計画(案)、人口ビジョン・総合戦略(案)に係る意見調書

資料No.1

分類欄:①意見 ②質問

No.	会派名	資料名	ページ	計画面案等の内容	左記に対する意見等	分類	対応
1	新清流会	《資料3》 ・後期基本計画(案)【P1～P28】	1～28		基本計画の中で都市計画マスタープランに誘導するコンパクトシティの考え方の明記がないのはなぜか。	②	
2	新清流会	《資料3》 ・後期基本計画(案)【P1～P28】	26	①定住促進・少子化対策	子育て世代が住みやすい環境づくりの具体化が薄いように思われる。	①	
3	新清流会	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	49	第4節 高齢者福祉 ＜現状と取組むべき課題＞	移動権について触れていない。	①	
4	新清流会	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	74	第4節 市街地	良好な市街地環境の形成等は重要であるが、周辺地域への考え方(市民サービスの差別化)、方向性は。	②	
5	新清流会	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	93	＜具体的施策＞ 1 鉄道と駅舎の利便性の向上 ●駅前における自転車環境の整備・維持【行政】 自転車利用を促進するため、適宜、自転車等駐車場の使用料の改定を図ります。	自転車利用を促進するためには料金改定だけでは足りない。親切的な対応が求められているのではないか。	①	
6	新清流会	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	94	3 公共交通による市内ネットワークの向上 ●公共交通ネットワークの充実【協働】	公共交通は鉄道、バス、タクシーのはず。タクシーの明記がないのはなぜか。	②	
7	新清流会	《資料4》 ・人口ビジョン・総合戦略(案)【P1～P62】	23	(若い世代が子どもを産みたくなるために)	どこにでもある課題と対策でしかない。亀岡らしい施策を目玉にするべきだと思う。	①	

(様式)

後期基本計画(案)、人口ビジョン・総合戦略(案)に係る意見調書

資料No.1

分類欄:①意見 ②質問

No.	会派名	資料名	ページ	計画案等の内容	左記に対する意見等	分類	対応
8	共産党議員団	《資料3》 ・後期基本計画(案)【P1～P28】	25 ～ 28	重点テーマ ①定住促進・少子化対策 ②安全・安心の推進 ③にぎわいの創出	3つのテーマが「連携貢献」するようにと図では示されているが、もっと具体的に一体のものとなるような計画にすべきである。三大観光とスタジアムをつないだにぎわいでは不十分。「観光地づくり」ではなく、地域住民生活や地元産業が豊かになる「観光地域づくり」の発想が大事である。(つまりスタジアムと三大観光に人が来ても、地域の商店街が「シャッター通り」では、真のにぎわいは生まれない…※今年秋の都市問題会議の報告・提起より) 豊かな住民の暮らしと優れた観光地を一体のものにできる施策が必要。市役所と観光協会などだけでなく、観光施設、宿泊施設、商店街、商工会、教育機関、文化・スポーツ施設、各産業(JAや農林水産畜産業・工業・サービス業)、JR含む公共交通機関、交通安全協会、防犯推進委員、地域マスメディア、情報誌編集者、自治会、地域住民…等々が一堂に会して話し合う「プラットフォーム」づくりを提唱する。「亀岡の情報ならインターネットを見れば一本化している」というぐらいの一体感をつくって、亀岡という街を世界に発信すべきである。また、観光地の見物だけでなく、自然観察や自然とのふれあい、亀岡らしい産業などの体験、宿泊を伴った体験ツアーなど、ごくありふれた仕事や生活の中に、世界に発信して人をよぶ要素があるということを大事にすること。	①	
9	共産党議員団	《資料3》 ・後期基本計画(案)【P1～P28】	26	「定住人口10万人」	人口ビジョンのどのシュミレーションからも「10万人」は下方修正するべき。	①	
10	共産党議員団	《資料3》 ・後期基本計画(案)【P1～P28】	28	「まちをまるごとスタジアム」	具体性がない。	①	
11	共産党議員団	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	31	●人権侵害被害者救済に向けた法整備の要請【協働】 国に対し、市民団体や他の自治体、各関係機関との連携により、実効性のある法律の制定を要請します。	「人権侵害」の定義が曖昧で、国民の言論、表現の自由を脅かす恐れがある。	①	
12	共産党議員団	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	32	第2節 男女共同参画	数値拡大となっているが、目標明記すべき。	①	

(様式)

後期基本計画(案)、人口ビジョン・総合戦略(案)に係る意見調書

資料No.1

分類欄:①意見 ②質問

No.	会派名	資料名	ページ	計画案等の内容	左記に対する意見等	分類	対応
13	共産党議員団	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	34	第4節 市民協働 ＜現状と取組むべき課題＞ ●本市を取り巻く <u>厳しい現実</u> を市民と行政が受け止め、	(※表記を変更) 本市を取り巻く <u>現状</u> を市民と行政が客観的に受け止め、	①	
14	共産党議員団	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	37	＜現状と取組むべき課題＞ ●自然災害は、急激な気象変動なども一因となって広域化・激甚化する傾向にあり、市民、関係機関、行政等が『自助・共助・公助』の役割を認識するとともに、一体となって連携し、防災対策・減災対策に取り組む必要があります。	「公助」を前にし、『公助・自助・共助』とすべき。「公」の役割を軽減をする方向ではなく、もっと重視を。できれば「公的責任」の表記の方が良い。	①	
15	共産党議員団	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	44	3 地域医療の推進	4駅からの市立病院行きバスの実施。	①	
16	共産党議員団	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	46	3 生活保護制度の適正な運用	・「適正な」の意味が不明 ・政府が行っている生活保護費削減政策を中止させるよう市として声をあげることが必要。	①	
17	共産党議員団	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	47	1 地域ぐるみの子育て支援	義務教育期間の医療費無料化の実施。	①	
18	共産党議員団	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	56	●幼稚園・保育所教職員の資質の向上【行政】 幼稚園教育研究会や教育研究所との連携による実践的な研究会等をおして、公私立幼稚園、保育所・園の教職員の資質の向上を図るとともに、教育、保育内容を充実します。	「正職員を増やし、嘱託・アルバイトの比率を下げる」とともに、処遇の改善をはかる」を加筆するべき。	①	

(様式)

後期基本計画(案)、人口ビジョン・総合戦略(案)に係る意見調書

資料No.1

分類欄:①意見 ②質問

No.	会派名	資料名	ページ	計画案等の内容	左記に対する意見等	分類	対応
19	共産党議員団	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	56	●学校規模適正化の推進【行政】 学校規模適正化基本方針に基づき、学校規模の適正化を推進します。	統廃合の方向でなく、小規模校の優位性や良さを生かした学校教育を充実させる。立ち切れになっている、中学校の複式学級解消を含む教職員定数改善計画の実行を国に強く要請するとともに、複式学級のさらなる緩和や教職員の人数を増やすための京都府教職員定数配置基準の改善を求めること。また、市独自にも教職員の数を増やして、規模に関係なくすべての学校教育の充実を図ること。地域の学校の在り方は、「保護者・自治会・教職員等の合意のもとに行う」と加筆するべきである。	①	
20	共産党議員団	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	56	●中学校給食のあり方について検討【行政】	後期基本計画の期間内に実施すると明記。	①	
21	共産党議員団	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	58	●就学援助・支援の推進【行政】	政府が行っている「就学援助」の縮小政策を中止させるよう声をあげることが必要。	①	
22	共産党議員団	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】 ・後期基本計画 資料編(案)【P115～P164】	61	＜具体的施策＞ 1 文化芸術活動の促進 ●文化施設の適切な管理運営【協働】	文化施設とはどの施設か？資料編にも記載されていない。	②	
23	共産党議員団	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	79	第1節 農業 ＜現状と取り組むべき課題＞	亀岡における「家族営農」の果たしている役割の重要性に触れるべき。また、その支援策を充実するべき。	①	

(様式)

後期基本計画(案)、人口ビジョン・総合戦略(案)に係る意見調書

資料No.1

分類欄:①意見 ②質問

No.	会派名	資料名	ページ	計画案等の内容	左記に対する意見等	分類	対応
24	共産党議員団	全般			・本市の合計特殊出生率は1.32(4ページ)で、人口を維持するために必要とされる2.07には遠く及ばない。 ・2005年に合計特殊出生率1.26を記録した翌年の2006年に、政府の「少子化社会白書」は「少子化の原因」を、「結婚や結婚後の生活の資金がないこと、雇用が不安定であるため将来の生活設計が立てられないこと、結婚すると仕事と家庭・育児の両立が困難となること」、さらに育児や教育にかかる費用の重さなど多くの課題を列挙している。これから10年になるが、こうした課題は改善するどころか、ますます深刻化している。この原因と改善の道筋をはっきりとさせることが必要。そうでないと数字合わせは出来たとしても、実現性はない。 全国的にみて、都市中心部・住宅密集地よりも、周辺部、農山村部のほうが出生率が高く、そのことに着目することで人口減少を食い止めている自治体が生きている。(※都市問題会議での報告・提言「コンパクトシティは人口減少に拍車をかける」より) 周辺・農山村部にこそ光を当てて充実させることが大切。学校はじめ公共施設をなくすことはもってのほかである。	①	
25	緑風会	≪資料3≫ ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】			財政運営の具体的な数値が不明である。 国・府の財政が確定しないこともあり、不明な点はあるが、それぞれの政策を実行するには一定の見直しが必要と考える。(市の財源不足についての説明がある以上)	①	
26	緑風会	≪資料3≫ ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】			前期基本計画の成果がないのは何故か。記述して後期につなげれば。	①②	
27	緑風会	≪資料3≫ ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】			後期計画の策定経費がなぜ高額なのか。	②	

(様式)

後期基本計画(案)、人口ビジョン・総合戦略(案)に係る意見調査

資料No.1

分類欄:①意見 ②質問

No.	会派名	資料名	ページ	計画案等の内容	左記に対する意見等	分類	対応
28	公明党議員団	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	56	2 教育環境の充実 ●中学校給食のあり方について検討【行政】 中学校給食については、生徒や保護者、学校等の意見を踏まえ、本市の実態に見合った方式等について検討します。	※検討のみで実施に向けての積極性が何も明示されていない。 ※下線部分を追加・変更 ●中学校給食のあり方について検討・推進【行政】 中学校給食については、生徒や保護者、学校等の意見を踏まえ、本市の実態に見合った方式等について検討し、 <u>推進して参ります。</u>	①	
29	公明党議員団	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	32	2 男女共同参画社会の実現 ●暴力の根絶に向けた環境整備【行政】 セクシュアル・ハラスメントや配偶者等からの暴力などあらゆる暴力の根絶に向け、啓発活動を推進するとともに、相談体制を充実します。	※下線部分を追加 2 男女共同参画社会の実現 ●暴力の根絶に向けた環境整備【行政】 <u>マタニティハラスメントやセクシュアル・ハラスメント、</u> 配偶者等からの暴力などあらゆる暴力の根絶に向け、啓発活動を推進するとともに、相談体制を充実します。	①	
30	公明党議員団	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	63	1 生涯スポーツ社会の推進と充実 ●子どものスポーツ機会の充実【協働】 11 幼児期・児童期の子どもに対し、色々な種目のスポーツに親しめる機会の提供を推進します。	1 生涯スポーツ社会の推進と充実 ●子どものスポーツ機会の充実【協働】 11 幼児期・児童期の子どもに対し、色々な種目のスポーツに親しめる機会を設けるとともに、 <u>トップアスリートとふれあう機会の提供を推進します。</u>	①	
31	公明党議員団	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】			※人口ビジョン・総合戦略において、どうして人口を10万人にするのか全く見えない。状況分析に終わっている。後期計画5年間で年度ごとの人口目標とどのように達成するかを明記するべき。	①	

(様式)

後期基本計画(案)、人口ビジョン・総合戦略(案)に係る意見調査

資料No.1

分類欄:①意見 ②質問

No.	会派名	資料名	ページ	計画案等の内容	左記に対する意見等	分類	対応
32	公明党 議員団	《資料4》 ・人口ビジョン・総合戦略(案)【P1～P62】	25	(2)人口の将来展望 ①短期的目標展望 (4行目) また、豊かな自然等を活用した、子どもを安心して産み育てられる環境づくりとともに、シティプロモーションや交流産業(観光等)の振興により、将来の定住人口の確保に向けた情報発信・PRが有効です。	※下線部分を追加 ※意見⇒人口ビジョンにも後期基本計画で示している定住人口10万人を明記し整合性を図るべき。 (4行目) また、豊かな自然等を活用した、子どもを安心して産み育てられる環境づくりとともに、シティプロモーションや交流産業(観光等)の振興により、将来の定住人口 <u>100,000人</u> の確保に向けた情報発信・PRが有効です。	①	
33	公明党 議員団	《資料4》 ・人口ビジョン・総合戦略(案)【P1～P62】	25	(2)人口の将来展望 ③長期的目標展望 (4行目) また、合計特殊出生率と純移動率を改善することにより、平成72年に定住人口76,000人が見込まれます。	※意見⇒定住人口10万人目指している中で、改善して76,000人と示されているが、展望としてこれでもいいのか。 定住人口76,000人に交流人口の拡大により、経済人口10万人という表し方もできるのでは。	①	
34	公明党 議員団	《資料4》 ・人口ビジョン・総合戦略(案)【P1～P62】	37	○中学校給食のあり方の検討	※推進を明記する。 ○中学校給食のあり方の検討と推進	①	
35	公明党 議員団	《資料4》 ・人口ビジョン・総合戦略(案)【P1～P62】	43	◆数値目標◆ ・安全・安心に関する市民満足度を5年間で5%増やす	※意見⇒数値を入れてもらいたい。 5%増やしたら何%になるのか。	①	
36	公明党 議員団	《資料4》 ・人口ビジョン・総合戦略(案)【P1～P62】	50	○認知症高齢者及び家族への支援	※充実を明記する。 充実の具体例として相談窓口の明確化を明記 ○認知症高齢者及び家族への支援 充実	①	
37	公明党 議員団	《資料4》 ・人口ビジョン・総合戦略(案)【P1～P62】	50	○医療・介護・福祉の連携体制の構築(かかりつけ医制度の普及等)	※明記する。 在宅介護充実の中で医療と介護の連携は必須事項にある。かかりつけ医はもちろん往診医の拡充を望む。	①	

(様式)

後期基本計画(案)、人口ビジョン・総合戦略(案)に係る意見調書

資料No.1

分類欄:①意見 ②質問

No.	会派名	資料名	ページ	計画面案等の内容	左記に対する意見等	分類	対応
38	公明党 議員団	《資料4》 ・人口ビジョン・総合戦略(案)【P1～P62】	50		＜指標＞ 認知症地域支援推進員数(又は、地域の認知症サ ポーターの育成強化に努めておられるが、) その方の活躍の場の推進を明記。	①	
39	会派に属さ ない議員 酒井議員	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】		前期5年での成果についての記述がない	前期5年間で何が進んだのか。 達成したことにより削除された記述もあると思うが、そ の成果等にも触れておく必要があるのではないか。例 えば、施策分野別に成果を記述すれば、一層の取組 が必要なものや、課題解決のための具体的施策の見 直しを検討すべきものが明らかになるのではないか。	①	
40	会派に属さ ない議員 酒井議員	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】		将来展望についての記述がない	人口やその構成についての展望は計画の前提として 存在しているはずである。財政計画の概要とともに、冒 頭に入れておくべき内容である。同時期に人口ビジョン を策定しようとしているのであるから、それを活かすべ きではないか。	①	
41	会派に属さ ない議員 酒井議員	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】		財政計画についての記述がない	P108,109で財政運営の節を設けているが、具体的数 値もなく、展望も不明である。 財政計画については、章を設けて記述すべき。 財源的裏付けを書かなければ、計画とは呼べない。	①	
42	会派に属さ ない議員 酒井議員	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】			施策の中に、事業が混入している。 書くのであれば、混ぜてしまうのではなく、各節の具 体的施策の下層に、事業レベルでも主なものを記載す るとともに、実施の予定と事業費についても計画年度内 の年度ごとに明らかにしておくべき。	①	

(様式)

後期基本計画(案)、人口ビジョン・総合戦略(案)に係る意見調書

資料No.1

分類欄:①意見 ②質問

No.	会派名	資料名	ページ	計画面案等の内容	左記に対する意見等	分類	対応
43	会派に属さない議員 酒井議員	《資料3》 ・後期基本計画(案)【P1～P28】 ・後期基本計画 資料編(案)【P115～P164】	20, 21 、112、 113	P20,21 前期基本計画の目指す目標(進捗)、 P112,113 後期基本計画の目指す目標 数値の表	P20,21 前期基本計画の目指す目標(進捗)、 P112,113 後期基本計画の目指す目標は比較できる ことが重要である。項目が変わっているものも一部ある が、比較することにより、基本構想策定時から目標 に近づいたものとそうでないものや、目標値の修正等 が明らかになる。後期基本計画の目標のところで一覧 できることが望ましいが、最低限、参照すべきページを 相互に記載しておいてはどうか。	①	
44	会派に属さない議員 酒井議員	《資料3》 ・後期基本計画(案)【P1～P28】 ・後期基本計画 資料編(案)【P115～P164】	20, 21 、112、 113	P20,21 前期基本計画の目指す目標(進捗)、 P112,113 後期基本計画の目指す目標 数値の表	各章から、特にこれらの項目を抽出した理由が不明。 ここに記載のない項目についてはどのような目標設定 がされているのか。	②	
45	会派に属さない議員 酒井議員	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】		各章の現状と課題、具体的施策がほぼ前期基本計画 の引き写しである。	社会情勢の変化等に対応するために5年ずつに分け たのであるから、現状を適切に把握した内容を記述す べきである。	①	
46	会派に属さない議員 酒井議員	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	25	重点テーマ	多岐にわたる計画内容であるため、どこに重点がある のかがわかりにくい。財政状況が厳しい中で、取捨選 択のための指針として機能する計画が求められる。 重点テーマを設定したことは評価できるが、重点テ ーマごとの政策例として掲げられているものの数が多 すぎる。もう一步踏み込んで、10以下に重点施策を絞 ってはどうか。取組を前進させるべきものを明らかに して、確実に進捗を図りたい。	①	
47	会派に属さない議員 酒井議員	《資料3》 ・後期基本計画(案)【P1～P28】	28	「まちをまるごとスタジアム」	他の行政機関の事業に頼りすぎている感がある。予定 通り建設されたとしても29年度末の完成であるから、 政策例ではスタジアムという単語にまとめてしまうの ではなく、亀岡市としての取組は何かがわかる表現に置 き換えを試みてはどうか。 例) ・スポーツ観光や三大観光との連携の推進 ・観光による来訪者を定住人口増加に繋げる取組の推進	①	

(様式)

後期基本計画(案)、人口ビジョン・総合戦略(案)に係る意見調書

資料No.1

分類欄:①意見 ②質問

No.	会派名	資料名	ページ	計画面案等の内容	左記に対する意見等	分類	対応
48	会派に属さない議員 酒井議員	≪資料3≫ ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】 ≪資料4≫ ・人口ビジョン・総合戦略(案)【P1～P62】	計画 27 35, 36 戦略 44, 46	セーフコミュニティ認証 再々認証取得 インターナショナルセーフスクール 再認証取得	亀岡市議会は、24年9月決算特別委員会での事務事業評価結果において、セーフコミュニティ認証取得に拘らず市独自の施策として取り組むよう考すべきと意見を付けていた。26年3月予算特別委員会でも、インターナショナルセーフスクール認証取得には慎重意見が相次いだ。取組内容はよいが、認証そのものにかかる経費も大きいと、認証取得にこだわる必要はない。これまでの議会からの意見をどのように捉えているのか。 * ISO認証については、独自の環境マネジメントシステムの運用に切り替え、実質的な取組を推進している。(基本計画P71)	②	
49	会派に属さない議員 酒井議員	≪資料3≫ ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	47 48	第3章＞第3節＞子育て支援 ＞2 保育所(園)の充実	潜在的待機児童の問題は近年、亀岡市においても深刻化している。潜在的待機児童の問題を現状と取り組むべき課題(P47)に追加し、そのための施策(P48)を書き込んでどうか。	①	
50	会派に属さない議員 酒井議員	≪資料3≫ ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	55 58	第2節 修学前教育・学校教育(P55) 5 修学援助・相談体制等の充実(P58)	社会情勢の変化等への対応について。 例えば、子どもの貧困問題については広く認知され、国を挙げた取組が始まっている。子供の貧困を現状と取り組むべき課題(P55)に追加し、そのための施策を書き込んでどうか。	①	
51	会派に属さない議員 酒井議員	≪資料3≫ ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	47 55 59	(子育て支援について) 第3章健康で元気あふれるまちづくり＞第3節子育て支援 (子供自身の育ちに関わる施策について) 第4章豊かな心と文化を育むまちづくり＞第2節 修学前教育・学校教育 (家庭教育、養育への支援について) 第4章豊かな心と文化を育むまちづくり＞第3節 社会教育	子ども・子育て家庭への支援が、左記のように分散して記述されている。市長はチャレンジビジョンに「妊娠・出産から子育てまで切れ目ない支援の推進(P47)」することを掲げていた。切れ目なく子ども・子育て家庭への支援を推進するにあたっては包括的な捉え方ができるように整理すべき。今回は、前期基本計画の章立てを継承しているが、今後は、取り扱う部署の統一を図り、計画の中でも子ども・子育てを1つに章立てすることも考えられるのではないかと。	①	
52	会派に属さない議員 酒井議員	≪資料3≫ ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	57	第4章豊かな心と文化を育むまちづくり＞第2節 修学前教育・学校教育＞3 教育内容の充実	なぜ亀岡の特色ある専科教育を削除したのか。今後は取組をやめるのか。	②	

(様式)

後期基本計画(案)、人口ビジョン・総合戦略(案)に係る意見調査

資料No.1

分類欄:①意見 ②質問

No.	会派名	資料名	ページ	計画案等の内容	左記に対する意見等	分類	対応
53	会派に属さない議員 酒井議員	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	111	シンボルプロジェクト	前期は3つのプロジェクト、5つの方向性が掲げられていた。P111には、シンボルプロジェクトの図が示されているが、テーマとプロジェクトの関係について説明が不足しており、どれがプロジェクトなのかもわかりにくい。プロジェクトと3つの重点テーマが連動していることにも気が付きにくい。重点テーマの趣旨やそのために取り組む施策例はP26～28に書かれているが、シンボルプロジェクトを理解するためにはページが離れすぎており、工夫が必要。	①	
54	会派に属さない議員 酒井議員	《資料3》 ・施策分野別基本計画(案)【P29～P114】	28 111	「まちをまるごとスタジアムとしたスポーツを活かしたまちづくり」 シンボルプロジェクト 「2017年度末に完成予定の京都スタジアム(仮称)と京都・亀岡保津川公園を活かしたまちづくりをテーマに取り組を進めていきます」	3つのシンボルプロジェクト＝3つの重点テーマであるとする、中央に描かれている京都スタジアム(仮称)(京都・亀岡保津川公園)を活かしたまちづくりというテーマはどこから出てきたのか。特に重点テーマ①、②(P28～)の中身と関連づけることが難しい。重点テーマ③にぎわいの創出で、横断的に取り組む政策例の欄の「まちをまるごとスタジアムとしたスポーツを活かしたまちづくり」に含まれているものを、重点テーマとは異なるテーマとして突如、最後に出現させるためには説明が不足している。	②	
55	会派に属さない議員 酒井議員	《資料3》 ・後期基本計画 資料編(案)【P115～P164】	125～	市民アンケート	アンケート結果を貼り付けてあるだけであり、何のために掲載しているのか不明。調査方法や回収状況などアンケートの概要について全く記載がない。アンケート結果からどういうことがいえるのかという分析もない。前期基本計画策定時に行ったまちづくりアンケートとの比較もない。意識の変化が重要なはずである。別途学生アンケートを行ってサンプルの偏りを補う考えはよかったが、そのような意図も資料編では明らかになっていない。このままで資料編として印刷するよりは、思い切って削除した方がよいのではないか。P14～の市民意識の項目にアンケートの抜粋があるので、それで十分である。	①	
56	会派に属さない議員 酒井議員	《資料3》 ・後期基本計画 資料編(案)【P115～P164】	125～		市民アンケートや取組効果を現す数値の推移等、政策立案の参考とした策定資料は、該当のページに掲載の方がわかりやすい。	①	

(様式)

後期基本計画(案)、人口ビジョン・総合戦略(案)に係る意見調査

資料No.1

分類欄:①意見 ②質問

No.	会派名	資料名	ページ	計画面案等の内容	左記に対する意見等	分類	対応
57	会派に属さない議員 酒井議員	《資料3》 ・後期基本計画 資料編(案)【P115～P164】			後期基本計画では用語解説は省略するのか。	②	
58	会派に属さない議員 酒井議員	後期基本計画 印刷			印刷のための予算477万6000円は多すぎるのではない。 発行部数は。 前期のように箱付きの立派な冊子は必要ない。 資料編を別冊にする必要もない。 本当に必要なところへは全ページを、外部に向けては概要版をコピー用紙で配る程度にとどめてはどうか。	①②	
59	会派に属さない議員 酒井議員	後期基本計画 策定経費			2カ年の合計でコンサルに1000万もの委託料を支払う割には内容が薄い。どのようなノウハウに対して支払っているのか。今後の課題として、その経費を市内の人材育成に充てて、内部で計画策定業務ができるようにしていくことも検討されたい。	①	
60	会派に属さない議員 酒井議員	《資料4》 ・人口ビジョン・総合戦略(案)【P1～P62】			交付金対策として、妥当な内容であることは評価できる。今後のためには、実質的な戦略を別途策定する必要があるのではない。	①	
61	会派に属さない議員 酒井議員	《資料4》 ・人口ビジョン・総合戦略(案)【P1～P62】	25	人口の将来展望	～が必要です、～有効です。などと書かれているが、展望については不明。 長期展望の箇所のみ、72年に定住人口76,000人が見込まれる、とあるが、短期、中期についてはどうか。 P21で、シミュレーション3について、「流入人口を増加させるこのシミュレーションを1つの展望としていくことが期待されるのではないかと考えられます」とある。 しかし、シミュレーション3を本市の展望として採用したのかどうかは不明。 結局、亀岡市の人口の将来展望はどうなっているのか、わかりやすく示す必要がある。	①	
62	会派に属さない議員 酒井議員	《資料4》 ・人口ビジョン・総合戦略(案)【P1～P62】	37	KPIの設定 仕事文化体験活動対象児童生徒の参加率	KPIの設定が実効性あるものになっているのか疑問。 左記はその一例であるが、学校の授業の中で行われているものではないのか？それへの参加率向上を目標にすることが適切なのか。	①	

(様式)

後期基本計画(案)、人口ビジョン・総合戦略(案)に係る意見調書

資料No.1

分類欄:①意見 ②質問

No.	会派名	資料名	ページ	計画案等の内容	左記に対する意見等	分類	対応
63	会派に属さない議員 酒井議員	≪資料4≫ ・人口ビジョン・総合戦略(案)【P1～P62】	54	KPIの設定 人権教育講座等への参加者の拡大 自治会加入世帯率	KPIの設定が実効性あるものになっているのか疑問。 (講座等への参加者数や、自治会加入率の推移からは、今後新たな方策を検討すべきであるとも考えられる。) なお、自治会加入世帯率は平成26年度 81.0%となっているが、地域福祉計画素案では、75.2%である。算定方法によって数値が異なるのであれば、各計画でも統一するとともに、その算定方法とそれを採用する理由などを記載しておくべきではないか。	①	